

取り扱い説明書

DAYTONA

43519①/②

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

GIVI ENGINE GUARD TN363 (エンジンガード)	適応車種	商品 NO.
	HONDA トランザルプ600 (’94～’99)	43519

この度はデイトナ「GIVIエンジンガード」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈商品内容〉◎別紙「補足日本語説明図」内の部品NOと同じです。

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
1	エンジンガード本体		2	6	U字クランプボルト		2
2	六角穴付ボルトM12		1	7	サポートステーA		1
3	六角穴付ボルトM8×110		1	8	サポートステーB		1
4	ワッシャーM8		2	9	ワッシャーM6		4
5	純正ナット		—	10	ロックナットM6		4

〈注意事項〉

- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないで下さい。
- この商品や文中で紹介した商品は予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。予め御了承下さい。
- 取り付けは、確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等緩むことが無いように、確実に締め付けて下さい。
- 取り付け後、約100km走行しましたら。各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。
その後は、約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- 別紙「補足日本語説明図」はイタリアGIVI社発行の説明書(同封)の日本語版です。
- 車体誤差により製品本体が純正カバー類に干渉する場合はお手数ですが削り加工を施してください。
(※1：ご参考までに弊社にて取付した時、初め同様に干渉していましたが製品付属のボルト類の仮止めと本体の差し込み方の調整で干渉は避けられました。)
- 本製品は転倒時などにエンジンのダメージを極力抑さえるサポートをする商品です。万が一転倒した際にフレーム取り付け部分にダメージが入ったり、純正パーツにダメージが起きたとしても一切の保証はできません。予めご了承の上、装着、ご使用をして頂けます様お願い致します。
- 本製品を装着後走行する場合、障害物等に引っ掛けたりしますと大変危険です。走行時は十分注意してご使用ください。

《警告！》

事故防止の為、本締めの際は別紙「補足日本語説明図」にトルク記載してある個所は必ずトルクレンチを使って指示の指定トルク値にて本締めしてください。

《警告！》

事故防止の為、作業中はセンタースタンドを立てて行ってください。ボルト、ナットご使用時のセンタースタンドの外れには十分ご注意ください。

《警告！》

事故防止の為、作業に当たっては純正サービスマニュアルをチェックしながら純正部品の取り外し取り付けについては指示に従って下さい。

■ 取り付け手順 ■

作業の際は別紙「補足日本語説明図」をご参照の上、行ってください。

◆取り付け前にアンダーカバー一式、センターカバー（黒樹脂）を外します。

【一口アドバイス】取り付けに関しましては別紙「補足日本語説明図」の通りに組み付けて頂ければ取り付け出来ますが、車体寸法誤差や本製品の溶接誤差などで組み付けにくい場合があります。下記に記します取付手順は弊社にて取付した際、作業効率が良いと判断される手順となっておりますのでご参照して頂ければスムーズに取り付け作業が進むと思います。

1. ⑥U字クランプと⑦、⑧サポートステーを⑨ワッシャー、⑩ナットを使用して仮止めします。
2. 左右の②ボルト位置にあった純正ボルトを取り外します。この時左側の純正ボルトは再利用しますが錆、劣化している場合は新品純正部品をお取寄せください。
3. ③六角ボルト位置にあった純正ボルトを外します。
4. ①エンジンガード本体を左右位置合わせして片方ずつ仮固定します。③六角ボルトと②六角ボルト（左側は純正ボルト）を使用して、⑦、⑧サポートステーに差し込んで仮固定してください。
5. ①エンジンガード本体の仮固定後、外しました純正センターカバー、アンダーカバーを位置合わせして下さい。車体誤差により製品に干渉する場合はお手数ですが削り加工を施してください。（※1）
6. 仮固定したエンジンガード本体を本締めしていきます。この場合、全てのボルト、ナットを少しずつ均等に増締めして行って下さい。

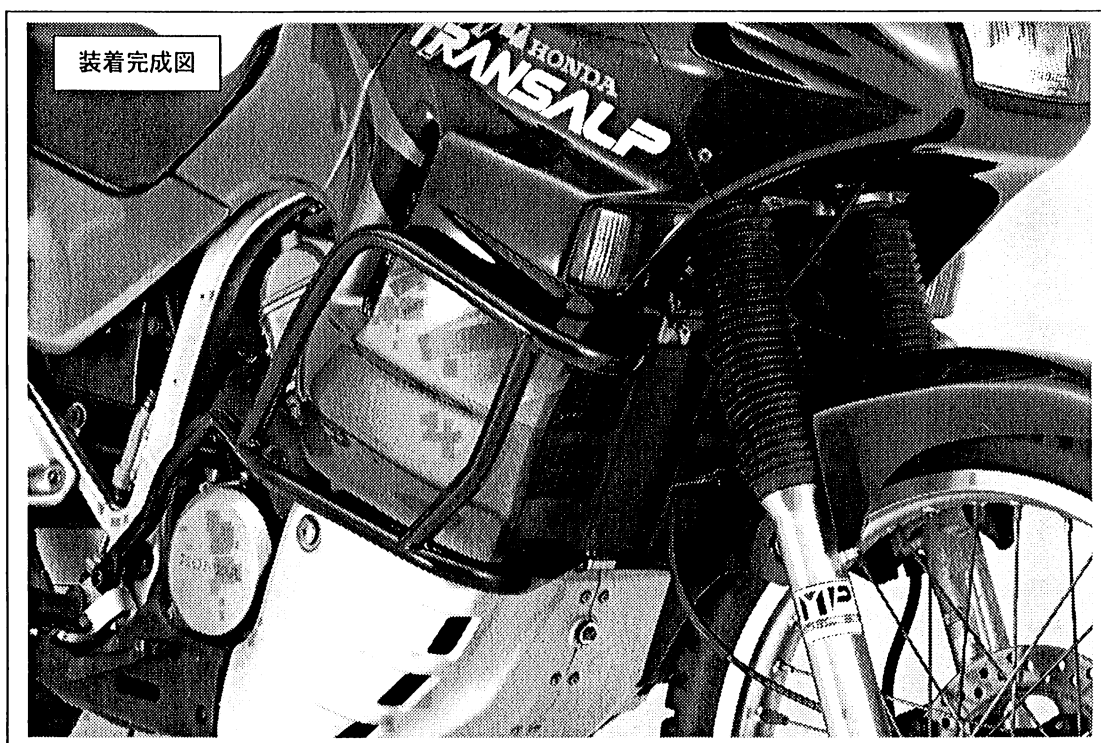
《警告！》

⑤純正ナット、(②位置左側) 純正ボルトは2回目脱着時には必ず新品に交換して下さい。

《警告！》

事故防止の為、本締めの際は別紙「補足日本語説明図」にトルク記載してある個所は必ずトルクレンチを使って指示の指定トルク値にて本締めしてください。

7. ①エンジンガード本体の取り付けが終了しましたら外した純正外装パーツを装着して作業は終了です。

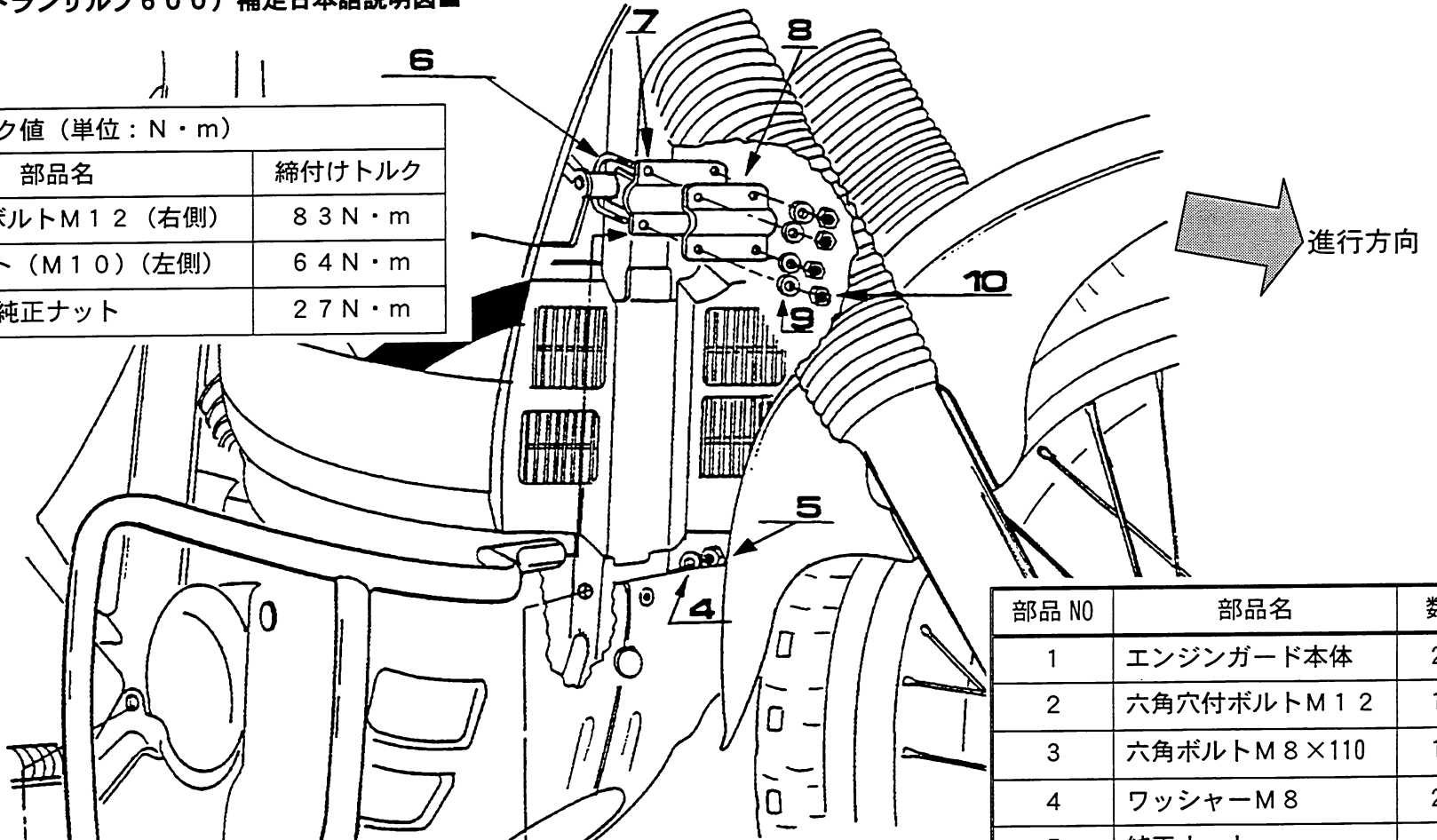


株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

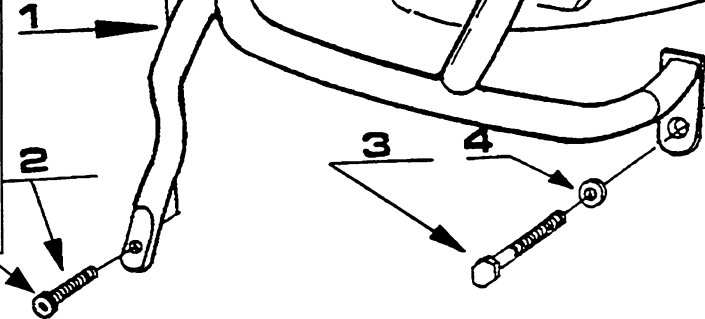
■品番43519 (トランザルプ600) 補足日本語説明図■

指定トルク値 (単位: N・m)		
部品NO	部品名	締付けトルク
2	六角穴付ボルトM12 (右側)	83 N・m
2	純正ボルト (M10) (左側)	64 N・m
5	純正ナット	27 N・m



右側

②: 純正ボルトは交換して下さい。ただし左側は純正ボルトをそのまま使用します。



部品NO	部品名	数
1	エンジンガード本体	2
2	六角穴付ボルトM12	1
3	六角ボルトM8×110	1
4	ワッシャーM8	2
5	純正ナット	—
6	U字クランプボルト	2
7	サポートステーA	1
8	サポートステーB	1
9	ワッシャーM6	4
10	ロックナットM6	4